



2027年3月期 第1四半期 決算説明資料



- | | | |
|---|-------------------|------|
| ① | 2027年3月期 第1四半期の実績 | P 2～ |
| ② | 2027年3月期 の予想 | P12～ |
| | 【参考資料】 | P16～ |

① 2027年3月期 第1四半期の実績

1. 2027年3月期 第1四半期 連結決算概要

	2026/3 1Q実績		2027/3 1Q実績		前年対比 増減(%)	(参考) 1Q予算対比 (百万円)
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)		
売上高(百万円)	7,333	100.0	7,323	100.0	△0.1	+96
営業利益(百万円)	234	3.2	165	2.3	△29.5	+147
経常利益(百万円)	273	3.7	377	5.2	38.0	+393
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	191	2.6	979	13.4	412.5	+1,305
1株当たり四半期純利益(円)	9.86	-	50.50	-	-	
1株当たり配当金(円)	-	-	-	-	-	
施設・店舗数						
介護施設(カ所)	118	-	122	-	+4	
カラオケ店舗(店舗)	67	-	62	-	△5	
飲食店舗(店舗)	10	-	8	-	△2	

- 介護施設の入居率上昇及びカラオケ事業の既存店の業績は上昇したもののカラオケ事業の店舗数減少により減収となる。
- 前期実績はカラオケ事業のポイント引当金の戻し入れ109百万円を含むため営業利益が前期比では減益となる。
- 繰延税金資産840百万円の追加計上に伴う法人税等調整額(益)840百万円の計上により親会社に帰属する四半期純利益は増益となる。

2. 事業別サマリー ① 介護事業

(単位: 百万円)

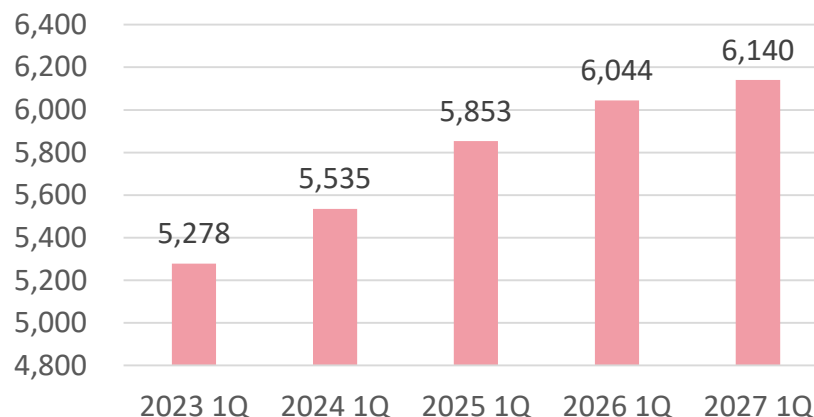
	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前年 同期比
売上高	6,044	6,140	+1.6%
セグメント利益	538	565	+4.9%
セグメント利益率	8.9%	9.2%	+0.3pt

	2026/3 1Q		2027/3 1Q	
	既存施設	全施設	既存施設	全施設
入居率	93.9%	93.7%	95.6%	95.6%
ベッド数	5,843床	5,909床	5,795床	5,795床

退去率	2024/3	2025/3	2026/3	2027/3 1Q
退去者数 /総入居者数	2.8%	2.8%	2.7%	2.5%

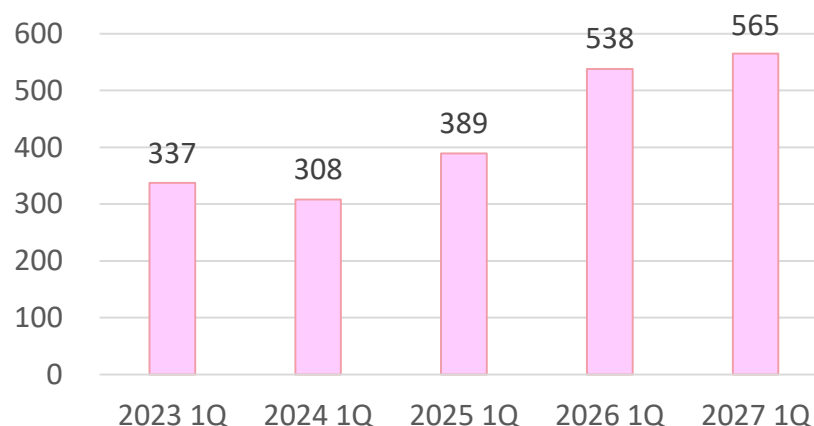
- さわやか目白の里(東京都新宿区)を5月1日に事業譲渡
- 上記に加え、6月30日に㈱さわやか倶楽部が㈱さくらライフコミュニケーション(北海道旭川市)の株式を全株取得したことにより、介護付きホーム3ヵ所、住宅型有料老人ホーム3ヵ所、訪問介護事業所2事業所が増加し、営業拠点は122ヶ所202事業所。ただし、当該取引による第1四半期の損益への影響はなし。

(百万円)



■ 売上高

(百万円)

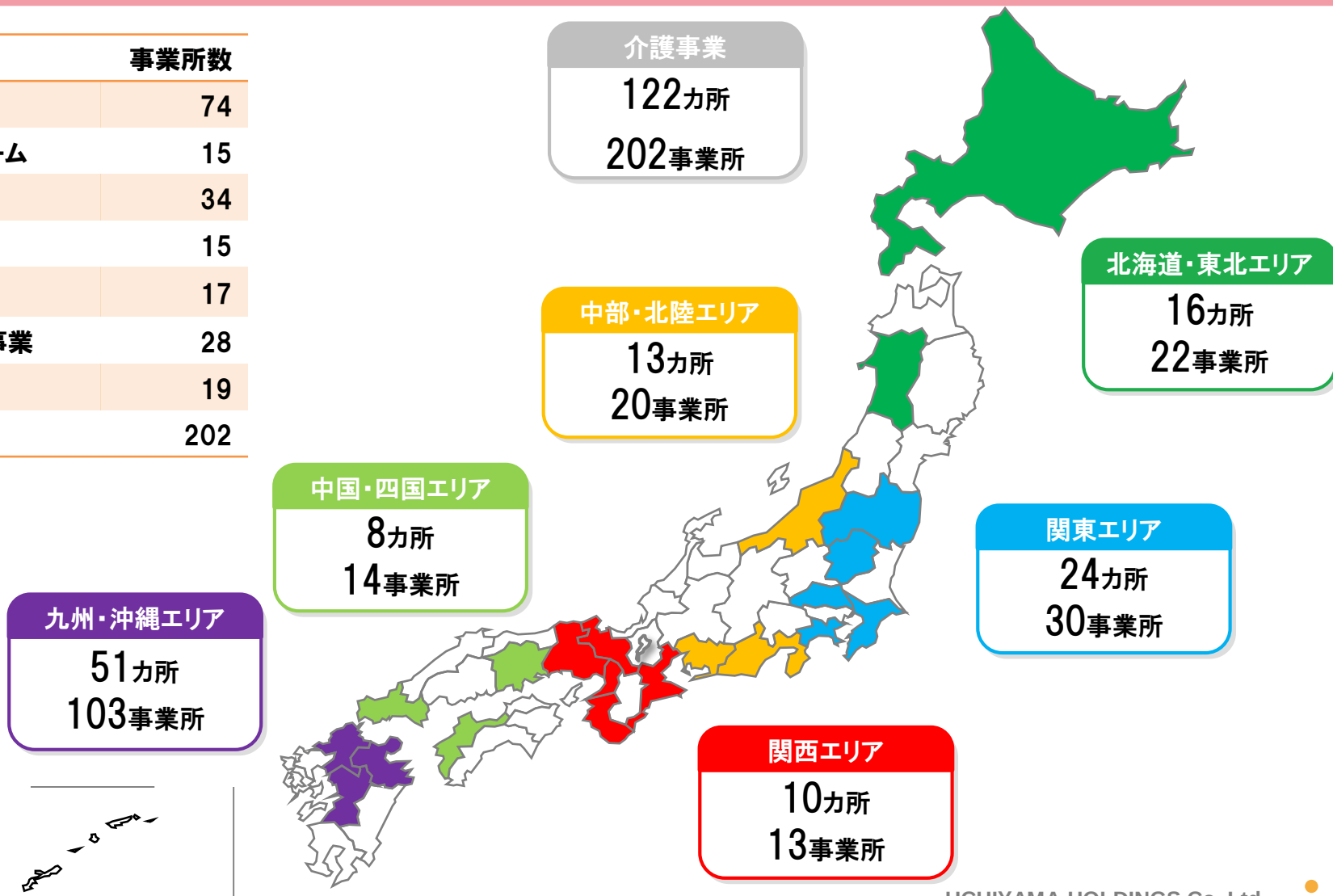


■ セグメント利益

2. 事業別サマリー ① 介護事業

展開状況（2026年6月30日現在）

	事業所数
介護付きホーム	74
住宅型有料老人ホーム	15
ショートステイ	34
グループホーム	15
デイサービス	17
障がい児通所支援事業	28
その他	19
合計	202



2. 事業別サマリー ① 介護事業

戦略 ①	戦略 ②	戦略 ③	戦略 ④	戦略 ⑤
介護付きホーム の積極展開	放課後等 デイサービスの展開	M & Aの 推進	介護施設を収益 不動産として取得 (不動産事業)	福祉用具販売 ・レンタル部門の強化

2026年度以降の新規開設

2027年 3月開設予定	さわやかくまがや弐番館 (埼玉県熊谷市)	介護付きホーム (特定施設)	80床
2027年 9月開設予定	さわやかあびこ弐番館 (千葉県我孫子市)	介護付きホーム (特定施設)	70床
2027年 11月開設予定	さわやからんざん館 (埼玉県比企郡嵐山町)	介護付きホーム (特定施設)	60床

- 介護付きホームの新規開設と併せてM & Aの推進を図り全国で年間200床の開設を目指す。
- 介護施設を不動産として取得することで、安定した家賃収入を見込むとともに、運営オペレーターとの関係性を構築し、事業者間でのシナジーを期待。

リーズナブルな価格設定

● 入居一時金 = 0円

● 月額基本料金(居室料+食費+管理費)
= 約140千円(2026年6月末実績)

堅調な入居率

● 既存施設(2027年3月期1Q平均) 95.6%

● 既存施設(2026年3月期1Q平均) 93.9%

2. 事業別サマリー ② カラオケ事業

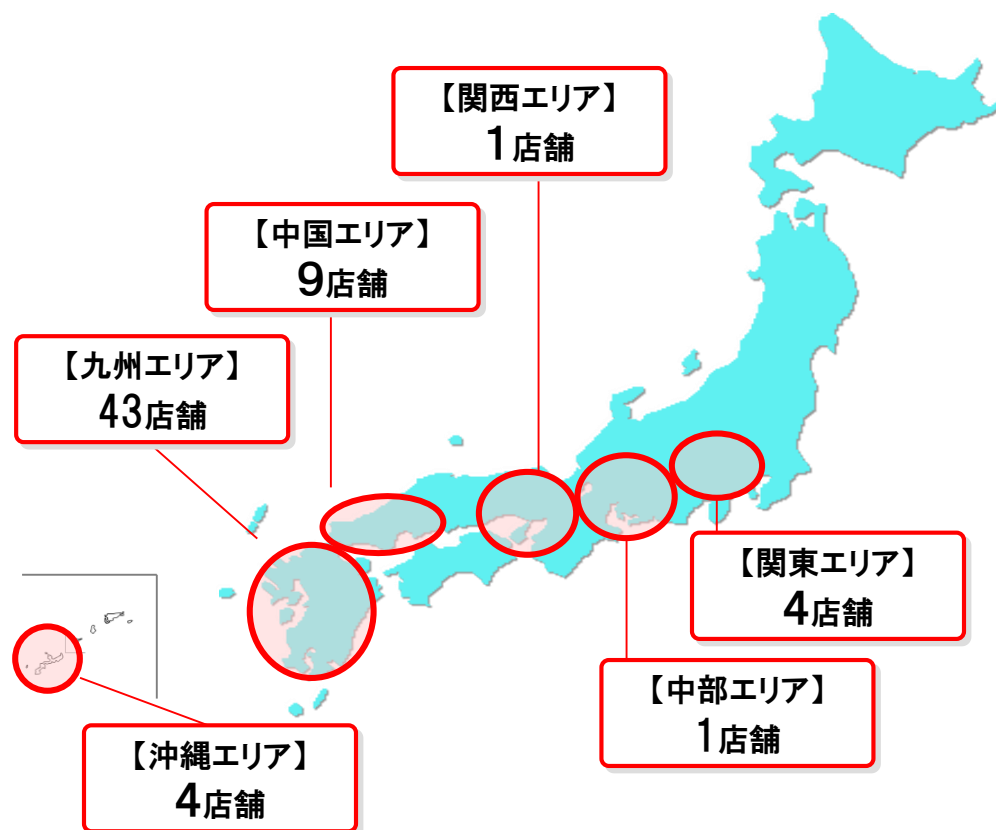
(単位:百万円)

	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前年 同期比
売上高	1,042	913	△12.4%
セグメント利益	23	△78	—
セグメント利益率	2.3%	—	—

	2026/3 1Q		2027/3 1Q	
	既存店舗	全店舗	既存店舗	全店舗
客数	617千人	617千人	644千人	651千人
客単価	1,435円	1,435円	1,332円	1,332円

- 前期と比較して、既存店比較では客数増加、客単価は低下。
- 飲食物の持ち込み可とすることで利用しやすい店舗を実現、一方で有名店とのコラボキャンペーンをはじめフードおよびドリンクメニューの充実を図ったことにより客数増加。
- 前期はポイント引当金の戻し入れ109百万円を含むため前期比では減収減益となる。
- 店舗数は新規出店はなく、前期末より2店舗の退店を行なったことにより62店舗。

カラオケ事業の展開状況 合計62店舗 (2026年6月末現在)



2. 事業別サマリー ③ 飲食事業・不動産事業・その他

飲食事業

(単位: 百万円)

	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前年 同期比
売上高	155	116	△25.1%
セグメント利益	3	△19	—
セグメント利益率	2.3%	—	—

●店舗数は国内のみ8店舗。

不動産事業

(単位: 百万円)

	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前年 同期比
売上高	67	116	+70.9
セグメント利益	20	35	+68.7
セグメント利益率	30.7%	30.4%	△0.3pt

●販売用不動産の取引の差異により増収増益となる。

その他

- ① 日本国内企業における就労人材需要に対して、インドネシア人材の紹介を提案。
- ② ①で合意を得たのち、インドネシアにてインドネシア人を対象に日本語教育を行う。
- ③ 履修後、特定技能外国人として国内に迎え入れを行う際、登録支援機関である(株)ウチヤマホールディングスが入国、就労、生活等の支援を行う。

(株)ウチヤマ
ホールディングス

PT. Sawayaka Fujindo
Indonesia

(株)ウチヤマ
ホールディングス

国内企業へのイン
ドネシア人材の紹
介業務

インドネシア人へ
の日本語教育の
提供

特定技能外国人と
して国内へ受け入
れ・登録支援業務

(単位: 百万円)

	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前年 同期比
売上高	22	37	+64.5
セグメント利益	17	4	△74.3
セグメント利益率	76.3%	11.9%	△64.4pt

●その他事業については、外国人材に関する職業紹介事業を中心とした実績。

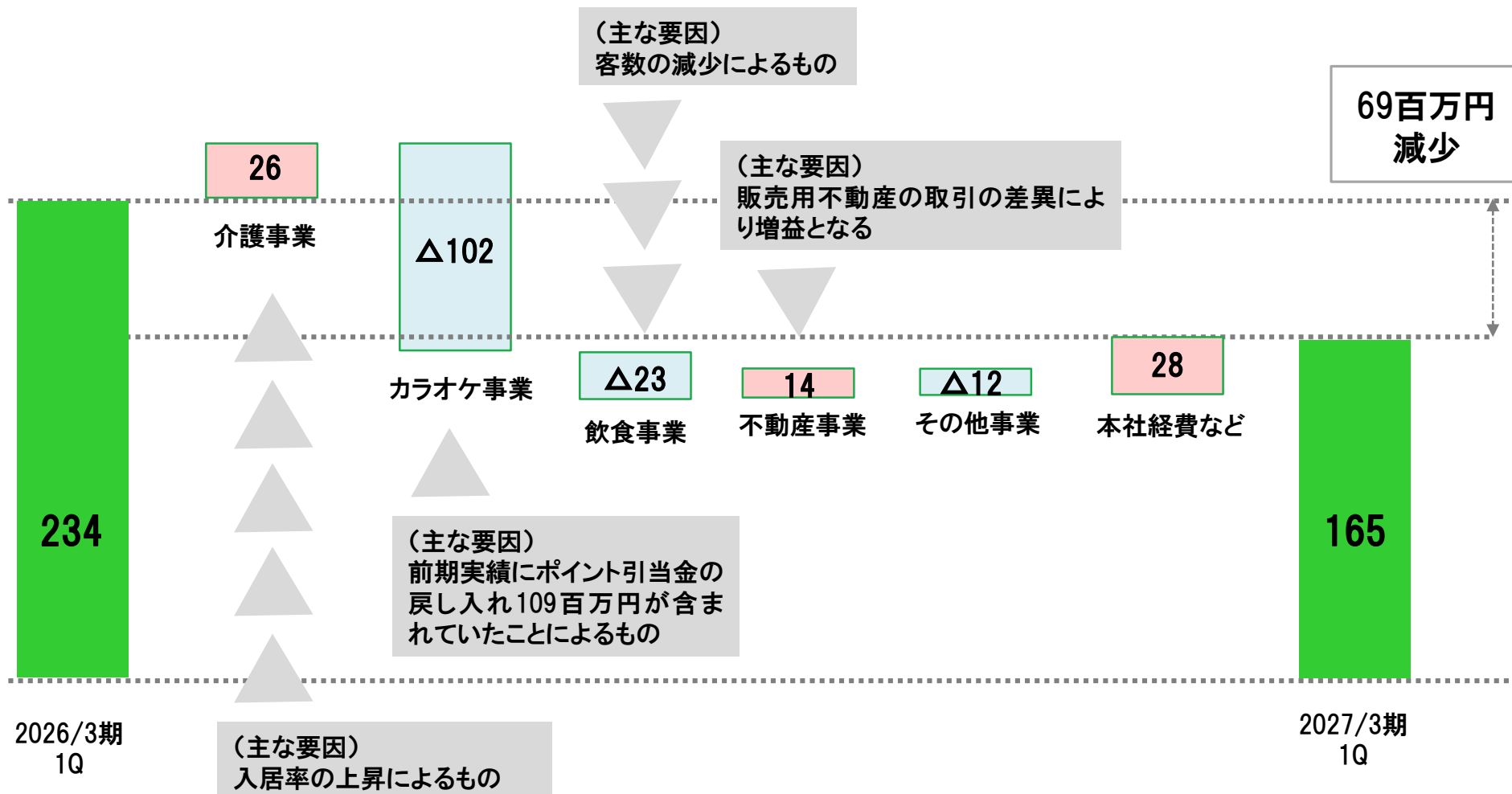
3. 要約損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2026/3 1Q 累計	構成比 (%)	2027/3 1Q 累計	構成比 (%)	増減率 (%)
売上高	7,333	100.0	7,323	100.0	△ 0.1
売上原価	6,673	91.0	6,740	92.0	1.0
売上総利益	659	9.0	583	8.0	△ 11.5
販売費及び一般管理費	424	5.8	418	5.7	△ 1.5
営業利益	234	3.2	165	2.3	△ 29.5
営業外収益	110	1.5	289	3.9	161.3
営業外費用	71	1.0	77	1.1	7.5
経常利益	273	3.7	377	5.2	38.0
特別利益	2	0.0	43	0.6	2,002.5
特別損失	－	－	332	4.5	－
税金等調整前四半期純利益	275	3.8	88	1.2	△ 68.0
法人税等	84	1.2	△ 891	－	－
親会社株主に帰属する 四半期純利益	191	2.6	979	13.4	412.5

3. 要約損益計算書（連結） 営業利益 増減分析

（単位：百万円）



4. 要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

資産の部			
	2026/3	2027/3 1Q	増減額 (百万円)
流動資産	15,864	15,589	△ 274
現金及び預金	11,091	10,754	△ 336
たな卸資産	677	650	△ 26
固定資産	14,749	17,354	2,604
有形固定資産	8,737	10,456	1,719
建物及び構築物(純額)	5,257	6,199	941
土地	3,007	3,586	579
無形固定資産	48	158	110
投資その他の資産	5,964	6,738	774
資産合計	30,614	32,944	2,330

負債／純資産の部			
	2026/3	2027/3 1Q	増減額 (百万円)
流動負債	6,693	6,830	136
短期借入金	1,037	846	△ 191
1年以内返済予定の 長期借入金	2,697	2,843	145
固定負債	9,577	10,844	1,267
長期借入金	8,790	9,928	1,138
負債合計	16,271	17,674	1,403
(有利子負債)	12,594	13,665	1,071
純資産合計	14,342	15,269	926
(自己資本比率)	46.8 %	46.3 %	△ 0.5pt
(ネットD/Eレシオ)	0.15 倍	0.23 倍	0.09pt
負債純資産合計	30,614	32,944	2,330

※1 有利子負債＝短期借入金+1年以内返済予定の長期借入金+設備未払金+長期借入金+長期設備未払金

※2 自己資本比率＝(株主資本+その他の包括利益累計額)／負債純資産合計

※3 ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現金及び現金同等物)／純資産合計

② 2027年3月期の予想

2027年3月期の連結業績予想 通期

通 期		前期(2026/3)		通期予想(2027/3)		前期比	
(単位:百万円)		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	率(%)
売	上 高	29,577	100.0	30,084	100.0	506	1.7
営	業 利 益	551	1.9	673	2.2	121	22.0
経	常 利 益	851	2.9	762	2.5	△ 88	△ 10.4
親会社株主に帰属する 当期純利益		296	1.0	293	1.0	△ 2	△ 0.8
1株当たり純利益(円)		15.26	-	15.15	-	△ 0.11	-
1株当たり配当金(円)		10	-	10	-	-	-
介護事業	売 上 高	24,457	100.0	24,421	100.0	△ 36	△ 0.1
	利 益	1,773	7.3	1,665	6.8	△ 107	△ 6.1
カラオケ事業	売 上 高	4,110	100.0	3,927	100.0	△ 183	△ 4.5
	利 益	△ 17	-	△ 68	-	△ 50	-
飲食事業	売 上 高	581	100.0	482	100.0	△ 98	△ 17.0
	利 益	△ 4	-	△ 8	-	△ 4	-
不動産事業	売 上 高	325	100.0	1,085	100.0	759	233.4
	利 益	42	12.9	390	36.0	348	828.7

予想の前提条件

介護事業

新規事業所1ヵ所1事業所開設
既存事業所1ヵ所1事業所閉鎖
116ヵ所195事業所 5,875床

カラオケ事業

新規出店 1店舗
退店 1店舗
期末店舗数 64店舗

飲食事業

退店 1店舗
期末店舗数 8店舗

不動産事業

販売用不動産の売却

2027年3月期の連結業績予想 第2四半期

第2四半期		2Q前期(2026/3)		2Q予想(2027/3)		前期比	
(単位:百万円)		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	率(%)
売上高		14,837	100.0	14,604	100.0	△ 233	△ 1.6
営業利益		473	3.2	35	0.2	△ 438	△ 92.5
経常利益		655	4.4	183	1.3	△ 472	△ 72.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益		406	2.7	△ 166	-	△ 573	-
介護事業	売上高	12,227	100.0	12,189	100.0	△ 37	△ 0.3
	利益	996	8.2	730	6.0	△ 266	△ 26.8
カラオケ事業	売上高	2,084	100.0	1,923	100.0	△ 160	△ 7.7
	利益	12	0.6	△ 75	-	△ 88	-
飲食事業	売上高	306	100.0	225	100.0	△ 80	△ 26.1
	利益	3	1.1	△ 16	-	△ 20	-
不動産事業	売上高	173	100.0	187	100.0	13	7.7
	利益	49	28.3	48	25.7	△ 1	△ 2.2

2027年3月期の配当予想

■2027年3月期の配当

中間配当5円。期末配当5円。

【参考資料】

社名	株式会社ウチヤマホールディングス
本社	福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10
設立	2006年10月（前身は1971年6月）
代表者	代表取締役社長執行役員 山本 武博
連結従業員数	正社員2,316名、パート・アルバイト等1,937名 合計4,253名（2026年6月末）
事業内容	● 介護事業 ● カラオケ事業 ● 飲食事業 ● 不動産事業 ● その他（インドネシア日本語学校等）

当社グループの歩み

Further growth: 上場(2012～)

- 2012年4月 大阪証券取引所(現 東京証券取引所) JASDAQ市場(スタンダード)に株式を上場
- 2013年12月 東京証券取引所市場第2部へ市場変更
- 2014年9月 東京証券取引所市場第1部指定
- 2022年4月 東京証券取引所スタンダード市場へ移行
- 2022年8月 特定技能外国人への支援業務を目的とする登録支援機関として登録
- 2022年12月 特定技能外国人材等に関する有料職業紹介事業の許可取得

Constitution: ウチヤマホールディングス設立(2006～)

- 2006年10月 福岡県北九州市小倉北区に株式移転により株式会社さわやか倶楽部、株式会社ボナーの持株会社として株式会社ウチヤマホールディングスを設立
- 2025年1月 株式会社さわやか倶楽部を存続会社、株式会社ボナーを消滅会社として吸収合併

介護事業スタート(2003～)

- 2003年4月 介護付ホーム及びデイサービスの併設施設『さわやかパークサイド新川』を福岡県北九州市戸畑区に開所
- 2004年12月 介護部門を新設分割し、福岡県北九州市小倉南区に株式会社さわやか倶楽部を設立
- 2015年11月 障がい児通所支援事業 放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を開所
- 2018年7月 インドネシアに職業訓練校を設立
- 2026年6月 株式会社さくらライフコミュニケーション(北海道旭川市)を株式譲渡により取得

2006



さわやかパークサイド新川

2003

飲食事業スタート(1995～)

- 1995年11月 福岡県北九州市小倉北区に飲食事業1号店の居酒屋『酒膳房然』を開店

1995

1991

カラオケ事業スタート(1991～)

- 1991年4月 福岡県北九州市八幡西区にカラオケボックス1号店『コロッケ倶楽部黒崎店』を開店

Foundation: 不動産事業の開始(1971～)

- 1971年6月 不動産の販売、賃貸管理を目的として福岡県北九州市小倉北区に内山ビル株式会社を設立

1971



内山第1ビル

ウチヤマグループの概要

持株会社体制（2006年10月～）

2026年6月末時点

㈱ウチヤマホールディングス

㈱さわやか倶楽部

㈱さくらライフコミュニケーション

PT. Sawayaka Fujindo Indonesia

連結会社

介護事業

その他

不動産事業

カラオケ事業

飲食事業

有料老人ホーム（介護付 & 住宅型）、グループホーム等の高齢者
向サービスの提供及び障がい児
通所支援事業等の運営

・インドネシアにおける
インドネシア人を対象と
した日本語学校の運営
・人材紹介業
・特定技能外国人の登
録支援業務
・学習塾等

・不動産事業におけ
る賃貸・管理・仲介・
売買業務
・収益不動産事業

カラオケボックスの部屋の
提供及び飲食の提供等

複数のコンセプトの居酒
屋を運営・展開、顧客層
に応じた飲食、サービス
の提供

入居者様・利用者様・お客様

※ PT. Sawayaka Fujindo Indonesiaは㈱さわやか倶楽部出資（60％）のインドネシアにおける合併会社。